

科目別担当講師

1. 介護職員初任者研修課程

区分	科目番号・科目名	時間	講義	通信	特徴	講師
講義 及び 演習	(1) 職務の理解	6 ※	6	0	介護保険によるサービスの理解や介護職の仕事内容、働く現場の理解をするために、施設等で実習をします。	福本 美津子
	(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	9	1.5	7.5	介護の専門職にとって必要な人権と尊厳を支え、自立に向けた介護とは何か。人間らしい生活を支えるとはどういうことが学べます。	濱地 君代
	(3) 介護の基本	6	3	3	①介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全 ④介護職の安全	濱地 君代
	(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	9	2	7	①介護保険制度(3時間)	平野 陽子
					②医療との連携とリハビリテーション(3時間)	濱地 君代
					③障がい福祉制度およびその他制度(3時間)	
	(5) 介護におけるコミュニケーション技術	6	3	3	①介護におけるコミュニケーション	星野 郁子
					②介護におけるチームのコミュニケーション	
	(6) 老化の理解	6	3	3	①老化に伴うこころとからだの変化と日常	筒井 みどり
					②高齢者と健康	
(7) 認知症の理解	6	3	3	①認知症を取り巻く状況	島村 真美	
				②医学的側面からみた認知症の基礎と健康管理		
				③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活		
				④家族への支援		
(8) 障がいの理解	3	2	1	①障がいの基礎的理解	筒井 みどり	
				②障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動		
				の特徴、 かかわり支援等の基礎的知識		
				③家族の心理、 かかわり支援の理解		
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術 ※介護に必要な基礎知識の確認及び生活支援技術の習得状況の確認を行うこと。 ※「⑦移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護」では、高齢者に関する内容に特化せず、視覚障がい者や肢体不自由者等の障がい特性を踏まえた内容も併せて教授すること。また、技術演習においても同様に取り扱うよう留意すること	75	63	12	ア 基本知識の学習(10時間)	青木 智子	
				①介護の基本的な考え方(2)		
				②介護に関するこころのしくみの基礎的理解(2)		
				③介護に関するからだのしくみの基礎的理解(6)	大山 由紀子	
				イ 生活支援技術の講義・演習(55時間)	松葉 博子	
				④生活と家事(6)	林 晃子	
				⑤快適な居住環境整備と介護(6)		
				⑥整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護(6)	二村 里美	
				⑦移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護(14)	森 百合香 竹腰 真弓	
				⑧食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	中川 陽子	
				⑨入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	鈴木 美香	
				⑩排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	吉岡 恭子	
				⑪睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	二村 里美	
				⑫死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護	筒井 みどり	
ウ 生活支援技術演習(10時間)	青木 智子					
⑬介護過程の基礎的理解						
⑭総合生活支援技術演習						
(10) 振り返り ※必要に応じて、施設見学等の	4	4	0	①振り返り	福本 美津子	
				②就業への備えと研修終了後における継続的な研修		
計		130	90.5	39.5		
終了評価(1時間以上)						
※全科目終了後に筆記試験による終了評価を実施する。						